



日本共産党

市議会議員

# 船橋ゆき子 活動 No.17

## ニュース

9月議会  
一般質問

### 貧困と格差拡大の中子どもたちの健康を守る 子ども医療費無料化拡大と入院時食事代補助を



蓮田市のこども医療費助成は、平成26年度に県内市町村の中でも最後の方でようやく、中学卒業まで入院、通院ともに無料化が実現しました。「安心して病院にかかれる」と子育て世代に喜ばれています。

蓮田市全体の今後のテーマとして取り組みたい」と答弁しました。

「本来であれば国が責任を持つべき」

児童福祉法では「児童とは18歳に満たない者」と規定しています。ましてや昨今は、貧困と格差の拡大による「子どもの貧困」が社会問題となつていきます。本来であればどこに住んでいてもお金の心配をすることなく子どもが病院にかかれるように、また、少子化対策として子育て世帯の負担軽減のために、国が責任をもつべき施策です。

#### 「受診抑制で病状が悪化する場合も」

私は、経済的理由で受診抑制をして、高校生が健康を害している全国の深刻な事例や、「高校に入ったから、命にかかわらないような場合は受診を控えてしまうかもしれない」といった市民の声を紹介し、「医療費無料化の18歳までの拡大を求めました。担当部長は「拡大した場合の試算

#### 「子どもの入院時食事代補助を」

昨年、安倍政権が通した医療保険改革法（医療保険制度改革関連法）により、入院時の食事代は1食260円から今年4月には360円（2018年には460円）に引き上げられました。

一方、子どもの入院時に食事代補助をしている自治体もあります。県内では全額補助が24、一部補助が5自治体で、県内自治体の46%が補助しています。私はそれを資料で示し、子どもの入院時食事代補助を求めました。部長の試算では約200万円です。

市長は「資料を見て初めて他市の状況を知った。担当部、全体の中で調整させていただく」と答弁しました。

※他に図書館の障がい者サービスの実現を求めて質問。詳細は全戸配布された『新蓮田』をご覧ください。

#### 18歳まで拡大した自治体数推移(県内)

入院：昨年4→9自治体

通院：昨年3→8自治体

※来年1月から拡大する白岡も含む

## 高齢者福祉サービス編・その5

市にはこんな制度があるんです

#### ◆徘徊高齢者等家族支援事業

徘徊高齢者等の現在位置を探すための機器と付属品を家族等に貸出し。徘徊高齢者等の早期保護と、安全確保、在宅で介護している家族等の肉体的、精神的負担の軽減を図る。

#### ◆対象者

認知症で要介護または要支援の認定を受けている方を、在宅で介護している家族等。

#### ◆費用負担

利用料 540円/月  
現場急行料 5400円/時間  
位置情報提供料 電話216円/回  
インターネット108円/回

#### ◆救急医療情報キット

高齢者が自宅で急に具合悪くなったときなどの万が一に備えるためのもので、かかりつけ医や服薬内容などの医療情報を入れた容器を冷蔵庫に保管し、救急隊がその情報を救急医療に生かすもの。

#### ◆対象者

65歳以上の一人暮らしか65歳以上の方のみの世帯。

#### ◆費用：無料。民生委員が配布。



詳しくは、蓮田市役所 福祉課  
☎768-3111（内線：136）

# 「国保と介護保険料が高すぎ!」「循環バスがほしい」

## ～議会報告&おしゃべり会に意見・要望がたくさん～

昨年4月に当選して以来、毎議会が終わるごとに議会報告&おしゃべり会を開いています。皆さんからのご意見やご要望は、議員活動をする上でとても参考になります。初めの方も、ぜひお気軽にお越しください。

9月議会のおしゃべり会は、定例の環境学習館ではなく、みずほ団地自治会館をお借りしました。「近くで開催するなら…」と、みずほ団地の方々にたくさんお集まりいただきました。議会の一般質問のやり取りの一部も上映し、「初めて市議会の様子を見た」と好評でした。雨にも関わらずお越しいただきました皆様、ありがとうございました!

《いただいたご意見・ご要望の一部》

・国保と介護保険料が高過ぎる。

・市役所に行くのが大変。午前と午後の1回ずつでもいいから循環バスがほしい。

・みずほ団地はいいところ。いきいきサロンは楽しいが、サロンの日帰り旅行で利用していた市バスの予約

が取りにくく、年1回も旅行に行けなくなってきた。

・若い人の定住を増やしてほしい。

・共産党は政治やアベノミクスの本質を、若い人におかりやすく伝えてほしい。



自治会館でざっくばらんに語り合う参加者のみなさんと船橋 (奥中央)

## 市議会をもっと身近に

Q 蓮田市の政務活動費は?

A 1人あたり毎月2万円が支給されます。年度末で領収書等を添付した収支報告書を作成し、残金は市へ返金します。

船橋の昨年度 11 か月分 (2015.5～2016.3) の収支報告は以下の通りです。

政務活動費 11 か月分: 220,000 円  
 研修・書籍代等合計: 131,117 円  
 残金 (市へ返金) : 88,883 円

※詳細は議会事務局で閲覧できます。

## 船橋ゆき子の活動 (予定)



- 11/ 1 (火) 議会だより編集委員会
- / 3 (木) 雅楽谷の森フェスティバル (市役所前) 憲法カフェ (勤労青少年ホーム)
- / 7 (月) 日本共産党東部北地区自治体研修
- /17 (木) 会計についての学習会 (市役所)
- /20 (日) 在宅医療推進フォーラム (ハストピア)
- /25 (金) 12月議会定例会開会
- /27～12/2 平和のための蓮田戦争展 (市役所北)
- 12/ 3 (土) // 講演会 (中央公民館)

※党議員団の定例駅前宣伝毎週木曜朝 7:00～8:00 蓮田駅西口または東口で行っています。(雨天時中止) ご要望・ご相談などお気軽にお声掛けください。

## 日本共産党 無料法律相談

- ・ 10月27日 (木)
- ・ 11月24日 (木)
- 午後1時半より (毎月第4木曜日、一人30分程度)
- ・ 会場: 日本共産党 蓮田市委員会事務所 (関山 2-2-26) ☎・FAX769-4667)
- ・ 前日までに共産党議員へご予約を 船橋 090-8612-7963 pikoponko@yahoo.co.jp

## ゆき子の生活

先日、議会が終わって久しぶりに時間ができたので、買い物と映画を楽しみました。

見た映画は「君の名は。」10の日割りで1100円とお得でした。子どもと一緒に観たのですが、家に帰ってから「風景がきれいだった」「方言も良かった」と映画を思い出して盛り上がりました。自宅で観られるレンタルDVDも気軽にだけんど、たまには大画面もいいですね。

終わった後は買い物でブラブラしました。安い商品に心惹かれつつ、その安さが労働者の賃金などにはね返っていることを考えると、複雑な思いがしました。

お財布とも相談しながら、秋色の服を購入。季節の変化も楽しみながら日々のくらしを丁寧に積み重ねていきたいと思った一日でした。